

＜参考＞2013年の従業上の地位別結果に関する推計結果（試算値）

- 労働力調査では、2013年1月から調査事項を変更し、基礎調査票の「従業上の地位」については、常雇の区分を「常雇（無期の契約）」と「常雇（有期の契約）」の2つの区分に分割しました。これにより、雇用期間の定めのない無期雇用契約者と、雇用契約期間が1年超の有期雇用契約者の人数を把握することが可能となりました。
- ただし、これまでは「臨時雇」と回答していた者が、新たな調査票で「常雇（有期の契約）」に回答を移したとみられる事例が多数あることから、2013年の「従業上の地位」に関する結果は、それ以前の年と表章項目が同じであっても、単純に比較することはできません¹。そこで、本稿では時系列比較が可能となるように、過去の調査結果を用いて、2013年の「一般常雇²」と「臨時雇・日雇」の人数を推計しました。推計方法と推計結果（試算値）は、以下のとおりです。

[推計方法]

- 男女、産業、雇用形態別に、以下の①、②を行う。
 - 2009年から2012年までの「一般常雇」と「臨時雇・日雇」の平均比率を算出³
 - 2013年の雇用者数に①の比率を適用して、「一般常雇」及び「臨時雇・日雇」の試算値を算出
- 1で算出した男女、産業、雇用形態別の各試算値を合算して、内訳計や総数を算出

※本稿では「一般常雇」及び「臨時雇・日雇」の過去4年間の平均比率を推計に使用しているが、一部の産業では一定のトレンドがみられることから、結果の利用に当たっては注意を要する。

[推計結果（試算値）]

表1 「一般常雇」及び「臨時雇・日雇」の雇用形態別試算値（非農林業）－2013年－
(万人)

		役員を除く 雇用者	正規の 職員・ 従業員	非正規の 職員・ 従業員	パート	アルバイト	労働者派遣 事業所の 派遣社員	契約社員・ 嘱託	その他
男女計	総数	5147	3263	1883	917	386	115	385	78
	一般常雇	4318	3248	1066	556	154	65	246	42
	臨時雇・日雇	827	15	815	360	231	50	139	36
男	総数	2848	2246	600	99	196	47	217	40
	一般常雇	2554	2236	313	49	73	26	141	23
	臨時雇・日雇	293	10	286	50	122	21	76	17
女	総数	2299	1017	1282	818	190	68	168	38
	一般常雇	1765	1012	751	507	81	39	105	20
	臨時雇・日雇	533	5	530	310	109	29	63	18

表2 非正規の職員・従業員の「一般常雇」及び「臨時雇・日雇」の推移（非農林業）
(万人)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013年 (試算値)
一般常雇	693	745	798	853	909	960	992	959	991	993	1028	1066
臨時雇・日雇	743	742	749	765	751	753	747	738	739	717	761	815

表3 非正規の職員・従業員に占める「一般常雇」及び「臨時雇・日雇」の比率（非農林業）
(%)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013年 (試算値)
一般常雇	48.3	50.1	51.6	52.7	54.8	56.0	57.0	56.5	57.3	58.1	57.5	56.7
臨時雇・日雇	51.7	49.9	48.4	47.3	45.2	44.0	43.0	43.5	42.7	41.9	42.5	43.3

¹ 「労働力調査の結果を見る際のポイント(No.18) 常雇（有期の契約）の把握」（平成25年3月4日）

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/pdf/point18.pdf>

² 常雇から役員を除いた雇用者

³ 労働力調査では、2009年から日本標準産業分類の第12回改定を適用している。そのため、本稿では産業の組替えが発生しない2009年から2012年までの結果を用いて推計した。